

(個人)

(報告:田中正行)

爺ヶ岳 (2,669.8m) ~ 鹿島槍ヶ岳 (2,889.1m)

【日時】平成25年7月11日(木) ~ 7月12日(金) (1泊2日)

【メンバー】P&L 田中正行

(計 1 名)

【行動記録】

① 大宮 (0時40分) - 豊科 I C -  
扇沢 (6時14分) ... 種池山荘  
(10時10分) ... 爺ヶ岳中峰  
(11時47分) ... 冷池山荘  
(13時20分) (泊)



② 冷池山荘 (5時45分) ... 布引岳 (7時6分) ... 鹿島槍ヶ岳南峰 (8時4分)  
... 北峰 (8時51分) 冷池山荘 (11時5分) ... 種池山荘 (13時30分) ... 扇沢  
(16時28分) - 大町温泉 (17時) (泊) - 豊科 I C - 東松山 I C - 大宮

1日目 6時間16分 2日目 9時間15分 計15時間31分

【装備・食料等】

【個人】ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、ツェルト、水、昼食、行動食

【感想】

標高1,350mの爺ヶ岳登山口から種池山荘までの登山道はよく整備されていて、風も爽やかだった。ただ、今年は例年になく雪が多かったせいか、山荘の近くは通過するのがこわいくらいの雪渓が何ヶ所か現れた。種池山荘で休憩後、U字型に巡るその先に見える冷池山荘を目指すのだが、行く手を南峰、中央峰、北峰(巻道)の三つ峰を持つ爺ヶ岳がどんと待ち構えていた。晴れてはいるが、まだ梅雨明けしていない北陸地方側の剣岳、立山の上空には雲がかかっていた。冷池山荘には、午後1時20分に着いた。山小屋で生ビールが飲めるのは幸せと思った。この日の泊り客は10人程度で、寝室も16畳に2人と少なかった。

2日目は、5時の朝食後、鹿島槍を目指す。南峰に着いた時には、剣岳の山頂も姿を現した。雷鳥が4匹の子供を連れて目の前を横切っていく。北峰までの吊尾根は高山植物が咲き乱れていた。予定よりも1日早く扇沢に戻ることができた。